

**【ご注意】 更新操作は更新対象の証明書がインポートされている端末で行ってください。**

更新用証明書インポートツールはZIP圧縮された状態でダウンロードされます。

ZIPを解凍した上で、証明書インポートツールを実行してください。

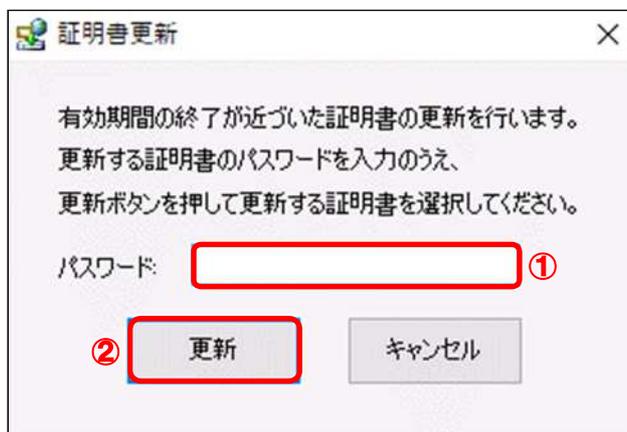
当操作手順は、セコムトラストシステムズ株式会社が作成した操作手順から抜粋したものです。

## 2.4. 証明書インポートツールの起動

(1) 証明書インポートツールを起動すると、以下の画面が表示されます。

『法人インターネットバンキングサービス』でご利用のログインパスワードを

① **パスワード**に入力し、② **更新**ボタンをクリックしてください。



- (2) 証明書の選択画面より、①更新対象の証明書を選択し、②OKボタンをクリックしてください。



- (3) 処理中を表す画面が表示されます。しばらくそのままお待ちください。

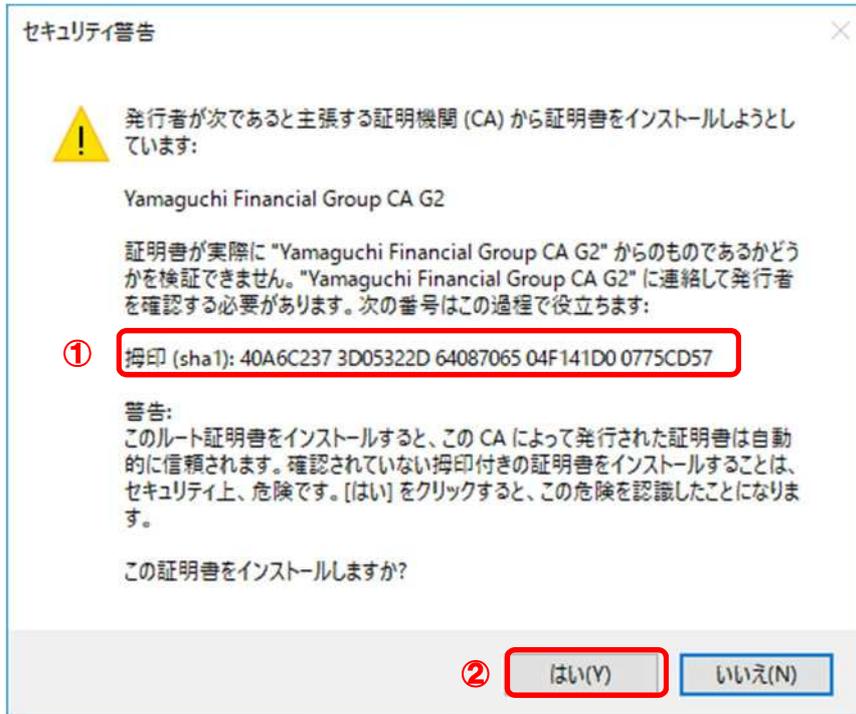


(4) 証明機関 (CA) から証明書インストールを促されます。

① 拇印 (sha1) に記載された情報が以下の英数字の羅列であることを確認してください。

拇印 (sha1) : 40A6C237 3D05322D 64087065 04F141D0 0775CD57

確認後、② **はい(Y)** ボタンをクリックしてください。



※すでに証明機関 (CA) がインストールされている場合は、上記画面は表示されません。

(5) ① **OK** ボタンをクリックしてください。



以上で証明書のインポートは完了しました。

## 2.5. インポートされた証明書の確認

- (1) 証明書インポートツール ダウンロードサイトから、『証明書確認ページ』のリンクをクリックしてください。

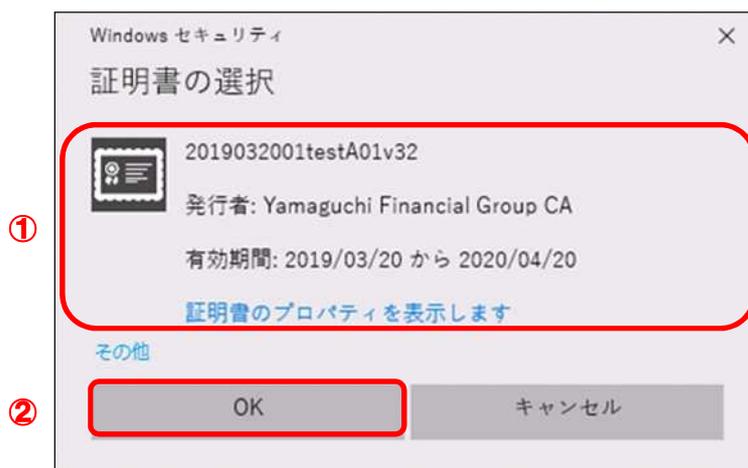


### ◆ 証明書確認ページ

<https://webra1.secomtrust.net/scira/doc/ymfg/>

- (2) 証明書の要求が行われますので①ダウンロードした証明書を選択し、②OK ボタンをクリックしてください。

※お客様の環境により、以下のダイアログが表示されず、以下の手続き (3) の画面が表示されることがありますが、確認作業には影響はございません。



(3) 証明書が問題なく取得されていれば、以下の画面が表示されます。



以上で、証明書発行は完了しました。

証明書確認ページが表示できていれば、証明書をご利用いただける状態になっています。

以降 2.5.1、2.5.2 の操作は、ブラウザの設定画面から、取得した証明書を確認するための手順です。

取得した証明書の状態を確認したいときは、以降の操作を行ってください。

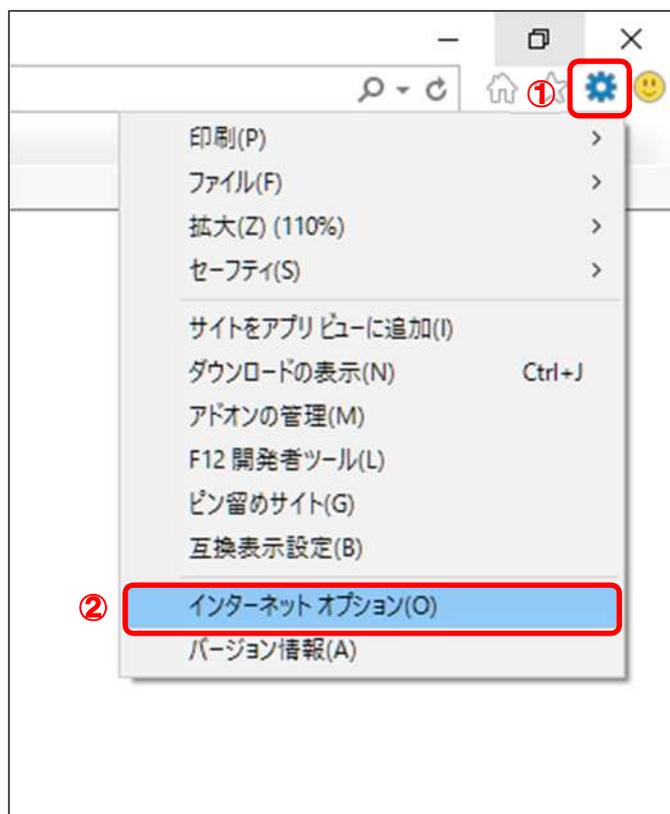
インポートされた証明書の確認は、ご利用のブラウザに合わせて、いずれかの方法にてご確認ください。

2.5.1. インポートされた証明書の確認 (Internet Explorer)

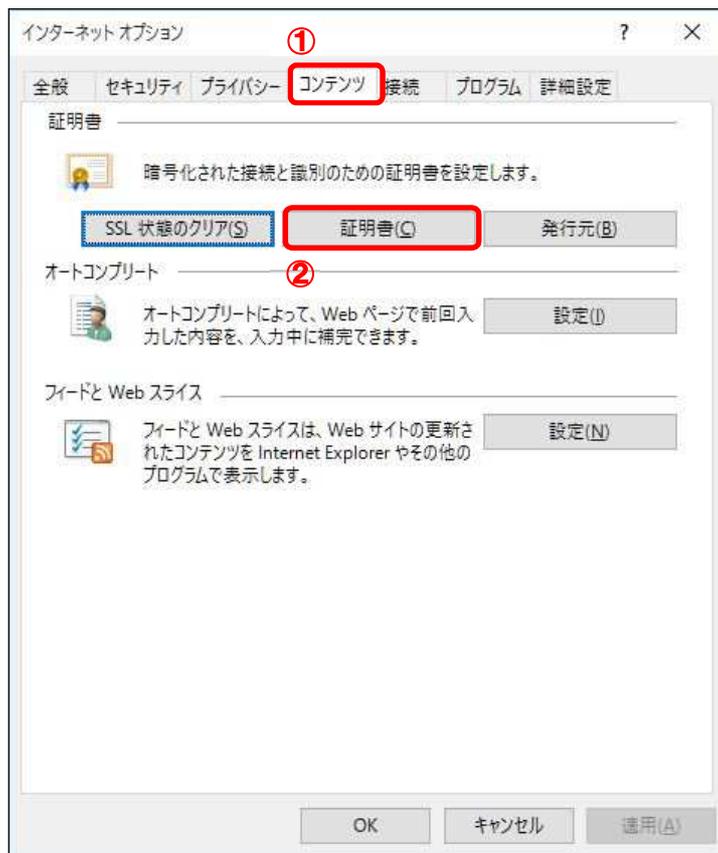
2.5.2. インポートされた証明書の確認 (Microsoft Edge)

## 2.5.1. インポートされた証明書の確認 (Internet Explorer)

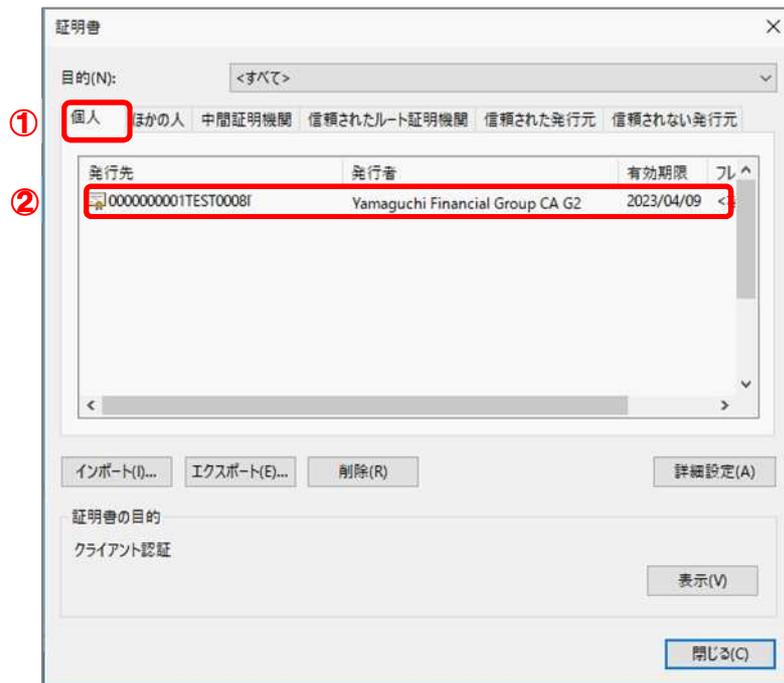
(1) Internet Explorer を起動し、①ツールより、②インターネット オプション(O)を選択してください。



- (2) ① **コンテンツ** タブより、② **証明書(C)** ボタンをクリックしてください。



- (3) ① **個人** タブより、② **インストールされた証明書** をダブルクリックしてください。



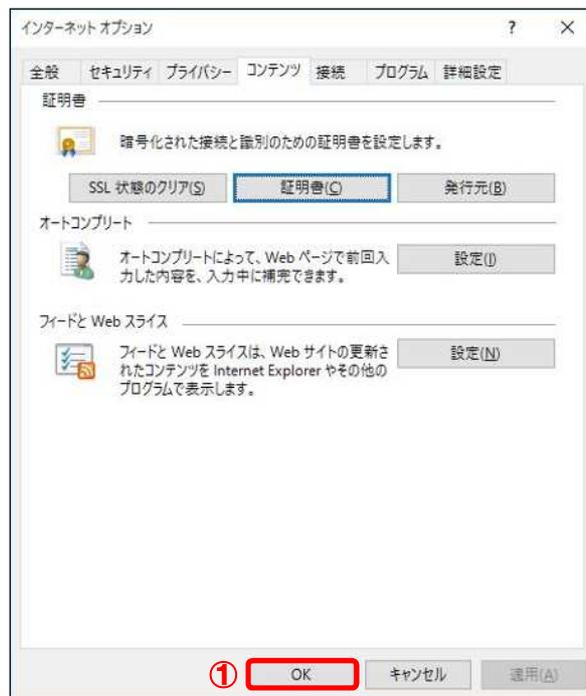
- (4) 選択した証明書の内容が表示されますので、赤枠で囲まれた発行先および発行者に間違いがないことを確認してください。



- (5) ①**証明書のパス**タブより、赤枠で囲まれている**証明書の状態(S)**が『この証明書は問題ありません。』となっていることを確認し、②**OK**ボタンをクリックしてください。



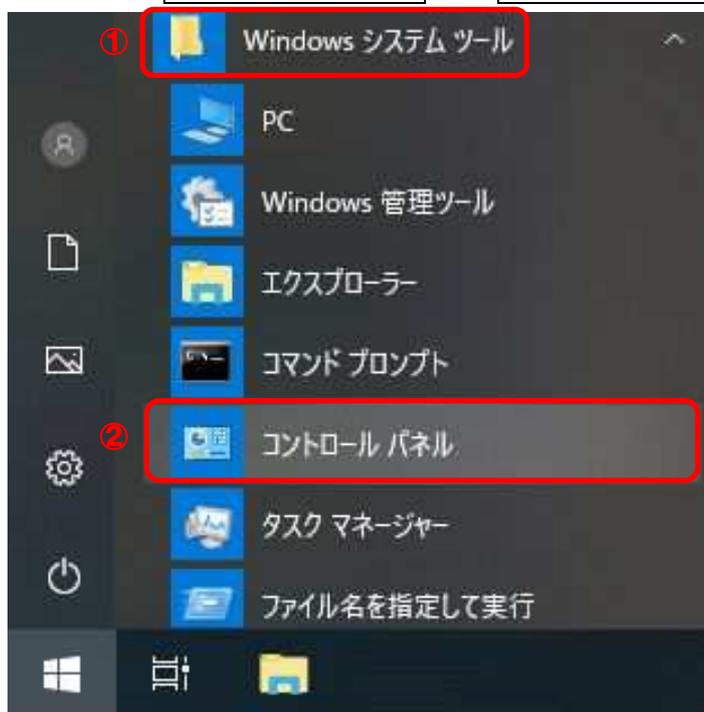
- (6) ①**OK**ボタンをクリックしてください。



以上で証明書が正常にインポートされていることを確認できました。

## 2.5.2. インポートされた証明書の確認 (Microsoft Edge)

- (1) ウィンドウズのメニューから、①Windows システムツールの、②コントロールパネルを選択してください。



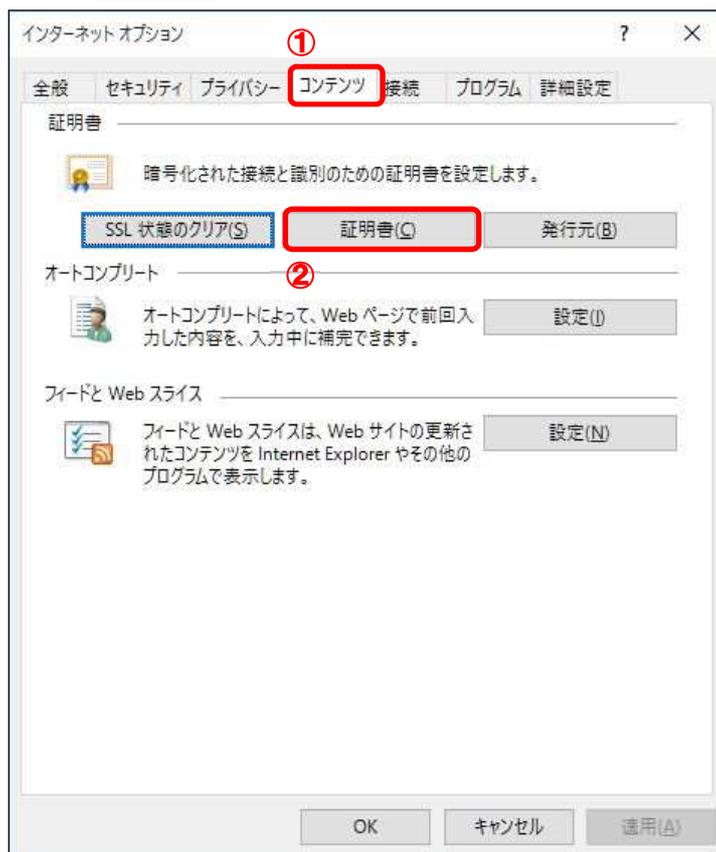
- (2) 表示方法がカテゴリであることを確認し、①小さいアイコンもしくは、大きいアイコンを選択してください。



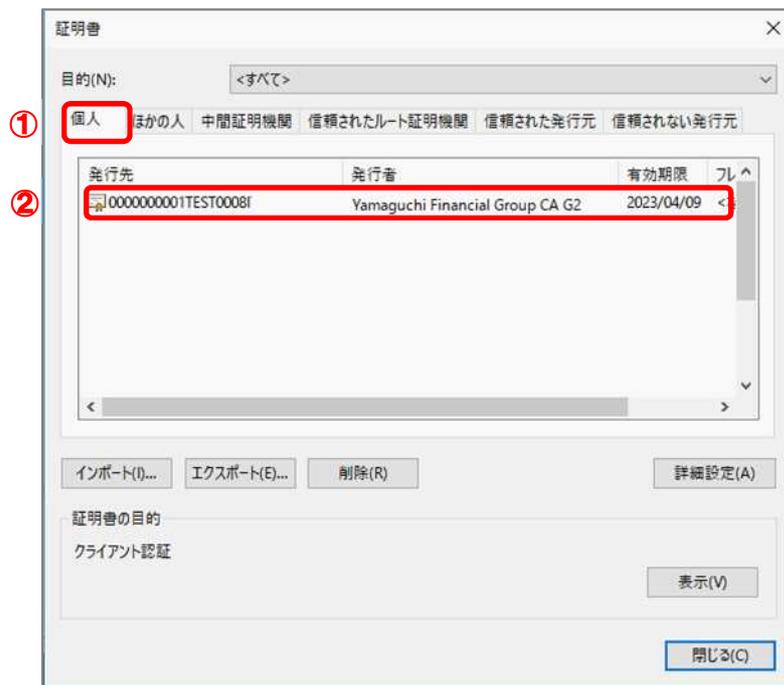
- (3) ① **インターネットオプション** を選択してください。



- (4) ① **コンテンツ** タブより、② **証明書 (C)** ボタンをクリックしてください。



- (5) ① **個人** タブより、② **インストールされた証明書** をダブルクリックしてください。



- (6) 選択した証明書の内容が表示されますので、赤枠で囲まれた発行先および発行者に間違いがないことを確認してください。



- (7) ① **証明書のパス** タブより、赤枠で囲まれている **証明書の状態 (S)** が『この証明書は問題ありません。』となっていることを確認し、② **OK** ボタンをクリックしてください。



- (8) ① **OK** ボタンをクリックしてください。



以上で証明書が正常にインポートされていることを確認できました。

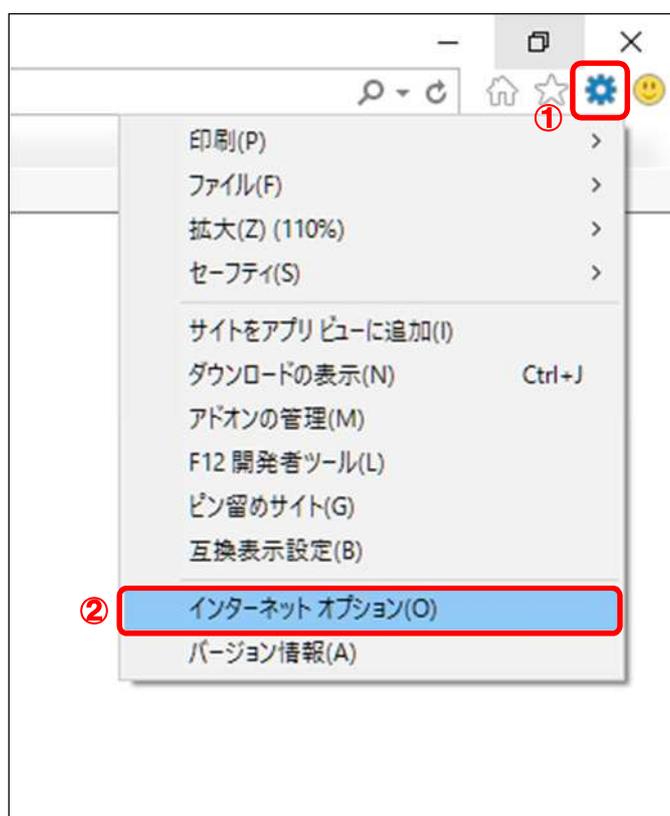
## 2.6. 古い証明書の削除

新旧両方の証明書をインストールしたままの状態だと、証明書ログイン時にそれらの証明書が証明書選択画面に表示されてしまいます。

本マニュアル「2.5. インポートされた証明書の確認」で正しくインストールされていることを確認の後に、古い証明書を削除してください。

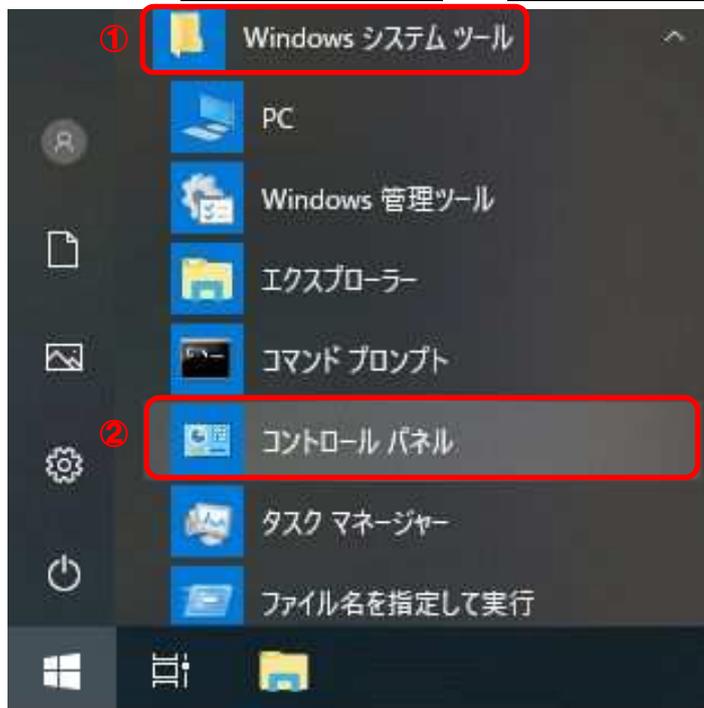
<Internet Explorer をご利用の方>

Internet Explorer 起動し、① **ツール**より、② **インターネット オプション(O)**を選択してください。



<Microsoft Edge をご利用の方>

- (1) ウィンドウズのメニューから、①Windows システムツールの、②コントロールパネルを選択してください。



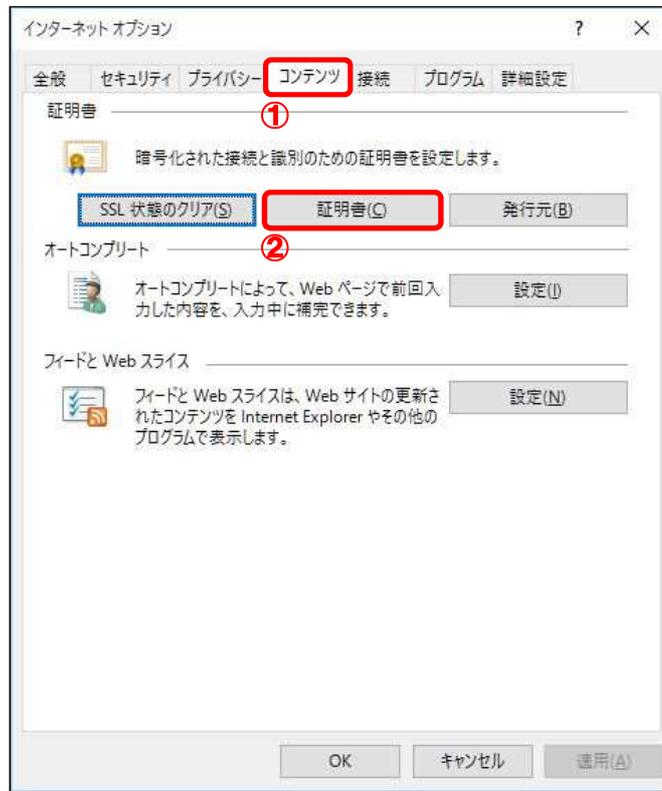
- (2) 表示方法がカテゴリであることを確認し、①小さいアイコンもしくは、大きいアイコンを選択してください。



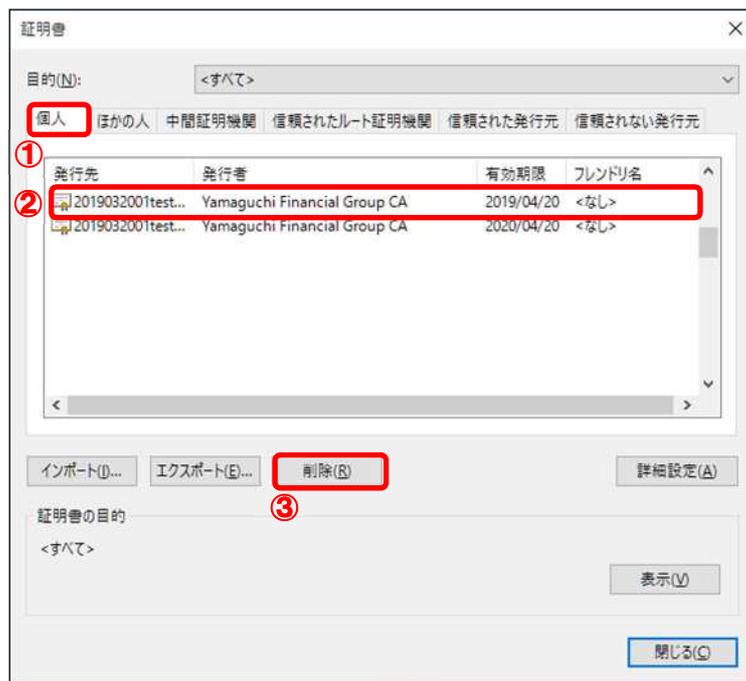
(3) ① **インターネットオプション**を選択してください。



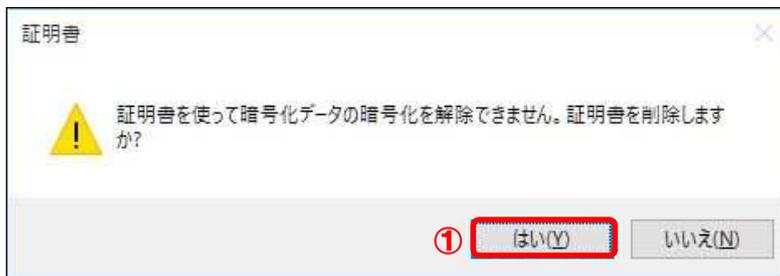
- (1) インターネットオプションが表示されましたら、① **コンテンツ** タブより、  
 ② **証明書 (C)** ボタンをクリックしてください。



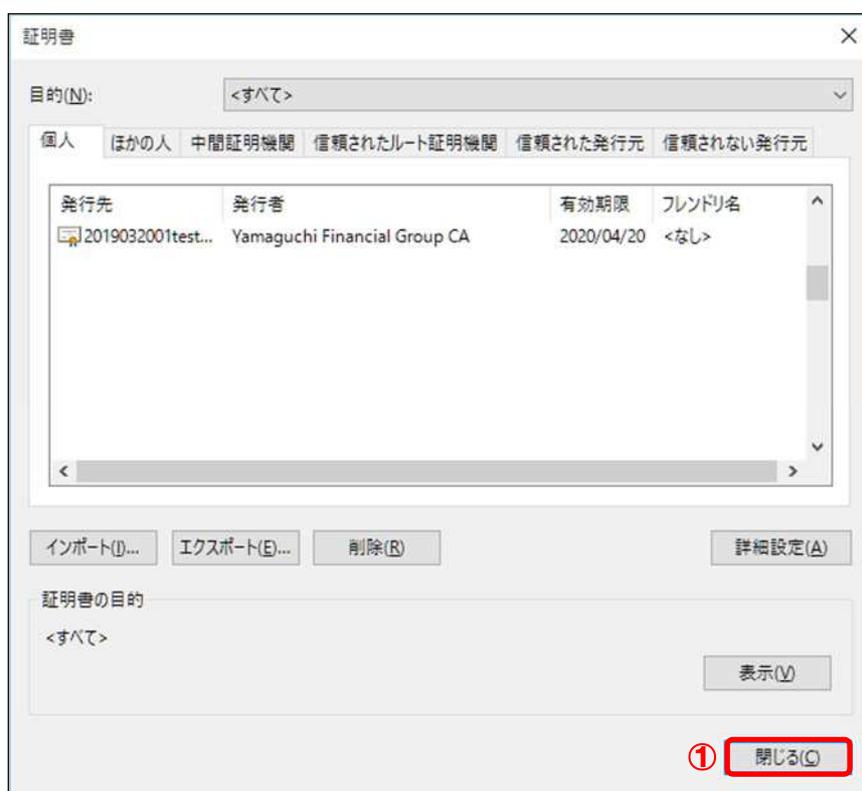
- (2) ① **個人** タブより、② **古い証明書** を選択し、③ **削除 (R)** ボタンをクリックしてください。  
 ※更新前と後の2つの証明書が表示されます。有効期限の短いものが古い証明書になります。



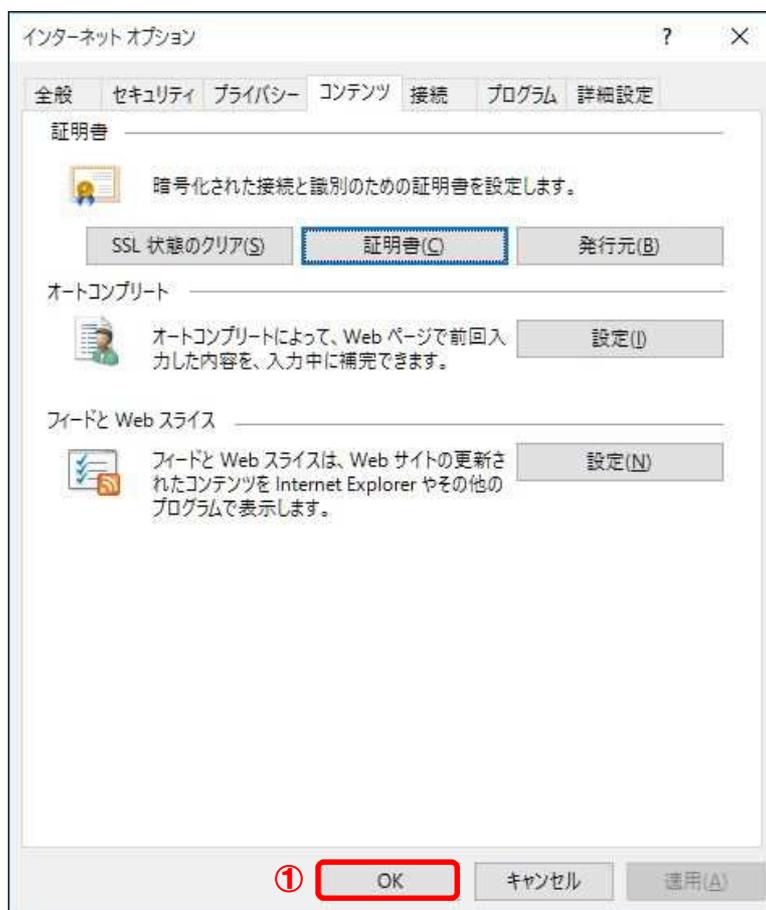
(3) ① **はい(Y)** ボタンをクリックしてください。



(4) ① **閉じる(C)** ボタンをクリックしてください。



(5) ①OK ボタンをクリックしてください。



以上で証明書を削除することができました。